



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 近鉄グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9041 URL <https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若井 敬
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 近藤 秀和 TEL 06-6775-3465
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	460,532	7.7	23,134	5.2	21,090	1.8	11,758	9.1
2026年3月期第1四半期	427,696	1.8	21,992	1.0	20,725	△6.8	10,776	△15.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 17,275百万円 (224.0%) 2026年3月期第1四半期 5,331百万円 (△81.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	61.84	—
2026年3月期第1四半期	56.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,607,466	675,527	23.8
2026年3月期	2,593,502	691,964	23.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 621,350百万円 2026年3月期 611,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	887,000	3.6	35,000	△17.0	35,000	△12.0	20,000	△15.7	105.18
通期	1,840,000	5.1	90,000	0.6	82,000	△3.0	47,000	△12.6	247.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	190,662,061株	2026年3月期	190,662,061株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	516,450株	2026年3月期	513,724株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	190,146,439株	2026年3月期1Q	190,169,612株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる仮定等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は T D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

第1四半期連結累計期間における当社グループの経営環境につきましては、物価上昇の影響は見られるものの、雇用・所得環境の改善が進んだこともあり、国内経済は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、円安に伴うさらなる物価の高騰、中東情勢をはじめとする地政学リスクによる資源・エネルギー価格の上昇やサプライチェーンの寸断等が国内経済活動や個人消費に及ぼす影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な情勢となっております。

このような状況のもと、当社グループでは、運輸業で伊勢志摩方面等への観光利用が好調に推移したほか、流通業では百貨店の売場改装や催事による集客施策に注力し、前期に開催された大阪・関西万博の反動減による影響の抑制に努めたことに加え、国際物流業で取扱物量の増加や販売価格の引き上げにより増収となったため、営業収益は前年同期に比較して7.7%増収の4,605億32百万円となり、営業利益は前年同期に比較して5.2%増益の231億34百万円となりました。

営業外損益で、金利上昇等により支払利息が増加したため、経常利益は前年同期に比較して1.8%増益の210億90百万円となり、特別損益で、固定資産売却益を計上した結果、法人税等、非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比較して9.1%増益の117億58百万円となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①運 輸

前期に開催された大阪・関西万博の反動減に対し、鉄軌道業で伊勢志摩方面への観光利用が好調に推移しましたが、人件費や一般車両新造等による減価償却費の増加もあり、運輸業全体の営業収益は前年同期に比較して0.1%増収の577億7百万円となり、営業利益は前年同期に比較して18.2%減益の82億3百万円となりました。

②不動産

不動産販売業でマンション分譲戸数が減少しましたが、不動産賃貸業で新規取得物件が収益寄与した結果、不動産業全体の営業収益は前年同期に比較して1.9%減収の411億94百万円となり、営業利益は前年同期に比較して8.4%増益の49億12百万円となりました。

③国際物流

国際物流業で、航空貨物輸送において半導体を含むA I 関連の荷動きが堅調に推移したこと等により取扱物量が増加したほか、中東情勢の緊迫化等もあり運賃原価が高止まりするなか、販売価格への転嫁が進んだため、営業収益は前年同期に比較して18.7%増収の2,168億86百万円となり、営業利益は前年同期に比較して585.9%増益の44億51百万円となりました。

④流 通

大阪・関西万博の反動減があったものの、百貨店業で売場改装や催事による集客効果に加え、免税売上が堅調に推移したため、流通業全体の営業収益は前年同期に比較して0.6%減収の542億54百万円となり、営業利益は前年同期に比較して37.5%増益の22億97百万円となりました。

⑤ホテル・レジャー

旅行業で大阪・関西万博の反動減や中東情勢の緊迫化等を背景に団体旅行や訪日旅行の取扱いが減少したほか、ホテル業でも大阪・関西万博の反動減に、中国の渡航自粛による影響が重なり、ホテル・レジャー業全体の営業収益は前年同期に比較して0.6%減収の907億43百万円となり、営業利益は前年同期に比較して48.4%減益の22億82百万円となりました。

⑥その他

その他の事業全体の営業収益は前年同期に比較して1.4%増収の128億51百万円となり、営業利益は前年同期に比較して7.8%増益の11億43百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産合計は、前期末に比較して139億64百万円増加し、2兆6,074億66百万円となりました。これは、現金及び預金が増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産や販売土地及び建物に加え、有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債合計は、前期末に比較して304億1百万円増加し、1兆9,319億39百万円となりました。これは、資金調達により、コマーシャル・ペーパーや長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前期末に比較して164億37百万円減少し、6,755億27百万円となりました。これは、利益剰余金が純利益の計上から配当を差し引き増加した一方で、連結子会社における優先株式の取得及び消却等により非支配株主持分が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	214,913	184,342
受取手形、売掛金及び契約資産	208,012	221,430
有価証券	5,662	5,313
商品及び製品	10,828	10,984
仕掛品	3,697	5,324
原材料及び貯蔵品	6,632	6,423
販売土地及び建物	220,757	231,852
その他	77,592	79,254
貸倒引当金	△1,560	△1,566
流動資産合計	746,535	743,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	539,715	535,623
土地	756,301	755,888
建設仮勘定	20,071	25,401
その他（純額）	147,934	160,480
有形固定資産合計	1,464,022	1,477,394
無形固定資産		
のれん	49,440	48,680
その他	102,455	102,695
無形固定資産合計	151,896	151,376
投資その他の資産		
投資有価証券	91,497	95,729
その他	138,601	138,737
貸倒引当金	△642	△639
投資その他の資産合計	229,457	233,827
固定資産合計	1,845,376	1,862,597
繰延資産	1,590	1,508
資産合計	2,593,502	2,607,466

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	121,087	127,178
短期借入金	215,402	222,827
コマーシャル・ペーパー	—	10,000
1年以内償還社債	3,137	3,137
未払法人税等	19,747	12,075
賞与引当金	16,480	20,986
商品券等引換損失引当金	6,054	6,033
店舗閉鎖損失引当金	305	258
その他	258,329	255,607
流動負債合計	640,544	658,104
固定負債		
社債	313,643	312,789
長期借入金	733,357	743,038
退職給付に係る負債	10,599	10,522
その他	203,393	207,485
固定負債合計	1,260,992	1,273,835
負債合計	1,901,537	1,931,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	126,476	126,476
資本剰余金	55,779	55,770
利益剰余金	275,620	281,735
自己株式	△1,253	△1,263
株主資本合計	456,622	462,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,819	12,927
繰延ヘッジ損益	266	228
土地再評価差額金	99,611	99,619
為替換算調整勘定	28,779	32,402
退職給付に係る調整累計額	14,606	13,454
その他の包括利益累計額合計	155,083	158,631
非支配株主持分	80,257	54,176
純資産合計	691,964	675,527
負債純資産合計	2,593,502	2,607,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	427,696	460,532
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	346,356	376,315
販売費及び一般管理費	59,347	61,082
営業費合計	405,704	437,398
営業利益	21,992	23,134
営業外収益		
受取利息	1,046	877
受取配当金	880	795
持分法による投資利益	479	638
その他	765	1,002
営業外収益合計	3,172	3,314
営業外費用		
支払利息	3,287	4,205
為替差損	420	199
その他	730	954
営業外費用合計	4,439	5,359
経常利益	20,725	21,090
特別利益		
工事負担金等受入額	2,490	644
固定資産売却益	1	1,493
投資有価証券売却益	2,251	59
その他	125	23
特別利益合計	4,868	2,219
特別損失		
工事負担金等圧縮額	2,479	606
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	163	305
減損損失	18	18
子会社清算損	—	251
店舗閉鎖損失	1,990	—
その他	812	167
特別損失合計	5,465	1,350
税金等調整前四半期純利益	20,129	21,959
法人税等	7,655	8,515
四半期純利益	12,473	13,443
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,696	1,684
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,776	11,758

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	12,473	13,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,248	960
繰延ヘッジ損益	54	△67
為替換算調整勘定	△5,027	3,902
退職給付に係る調整額	△928	△1,165
持分法適用会社に対する持分相当額	7	202
その他の包括利益合計	△7,141	3,832
四半期包括利益	5,331	17,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,173	15,298
非支配株主に係る四半期包括利益	1,158	1,977

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	運輸	不動産	国際 物流	流通	ホテル・ レジャー	その他	計	調整額 (注) 1、2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益									
外部顧客への 営業収益	55,277	35,571	182,642	53,689	90,813	9,575	427,568	127	427,696
セグメント間の 内部営業収益又は 振替高	2,361	6,427	—	879	507	3,103	13,279	△13,279	—
計	57,638	41,999	182,642	54,569	91,320	12,678	440,848	△13,151	427,696
セグメント利益	10,031	4,530	648	1,670	4,420	1,060	22,361	△368	21,992

(注) 1. 外部顧客への営業収益の調整額は、持株会社である当社で計上したものであります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	運輸	不動産	国際 物流	流通	ホテル・ レジャー	その他	計	調整額 (注) 1、2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益									
外部顧客への 営業収益	55,427	35,140	216,860	52,891	90,212	9,848	460,381	150	460,532
セグメント間の 内部営業収益又は 振替高	2,279	6,054	26	1,363	531	3,002	13,257	△13,257	—
計	57,707	41,194	216,886	54,254	90,743	12,851	473,639	△13,107	460,532
セグメント利益	8,203	4,912	4,451	2,297	2,282	1,143	23,290	△155	23,134

(注) 1. 外部顧客への営業収益の調整額は、持株会社である当社で計上したものであります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務（保証予約を含む。）

前連結会計年度 (2026年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)	
従業員（住宅融資）	187百万円	従業員（住宅融資）	175百万円
その他5社	4,727百万円	その他5社	3,348百万円
計	4,915百万円	計	3,523百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	18,528百万円	20,547百万円
のれんの償却額	811百万円	760百万円